



# こうさぎ4組 クラスだより 2月



2025年 2月28日  
ひかりの子幼稚園

## クラスで取り組んでいること

- \* 困ったことがあった時、自分の気持ちを言葉で伝える (近くに先生やお友達に助けを求め頑張っています!)
- \* 園庭の様々な遊具に挑戦する (森の遊具、うんてい、鉄棒など...)

## 今月の歌

♪ こんなにおおきくなったんだ

こんなにおおきくなったんだ ちいさなあかちゃんだったのに  
いろんなことができるんだ ともだちいっぱいつくるんだ

はるも なつも あきも ふゆも  
まいにちいっぱい いきている ぼくらもちきゅうも いきている

## 今月の聖句

「わたしは弱いときにこそ  
強いからです。」

(コリント II 12:10)

## 今月の賛美歌

♪ きみがすきだって

(☆ラララララ ラララララ ラララララララララララ  
ラララララ ラララララ ラララララララララララ～)

1. きみがすきだって だれかぼくに  
いってくれたら ソラ げんきになる  
(☆くりかえし)
2. きみがすきだよ ともだちだよ  
イエスキさまのこえがきこえてくる

## 遠足楽しかったよ～!

待ちに待ったお別れ遠足の日! 朝から子どもたちは園に来るなり早速お弁当とおやつを取り出して見せてくれる姿がありました。バスに乗って出発し、到着してすぐに、以前みんなで話し合ってた、しっぽ取りとバナナ鬼ごっこを行いました。その後はすぐに遊具へ! 大きくてグルグルとした先の見えない滑り台を滑る前は、下にいるバスの運転手さんに「いっていいですかー!」と叫ぶ姿があり、とても可愛らしかったです!

お弁当の時間は、皆それぞれ作ってもらったお弁当を喜んで食べていました♪ こうさぎ4組さんでの最後の遠足、思い出に残る楽しい時間になりました♪



## 一緒に遊ぼう～!

先日、こりすさんと室内遊びをしたり、集い礼拝を一緒に行いました!

こうさぎ4組さんに遊びに来てくれたこりすさん。ちょっぴりドキドキしている様子を見て、「一緒に遊ぼう」と声をかけていました。後日行われる豆まきごっこに向けて、一緒に新聞紙を丸めたり、ビー玉転がしや、おままごとなど、お部屋のおもちゃで遊んで楽しそうな子どもたち!

片付けの後は、集い礼拝! いつもより大きな半円を作って座り、ご挨拶をしました。こうさぎ4組さんは、お兄さんお姉さんらしく座ってお返事をしたり、人数調べではお当番さんにこりすさんと合わせた人数を数えてもらいました。合計30人もお部屋にいることにびっくり!

お互いに異なる賛美歌だったこともあり、歌い合いっこをしてみたり、本当に素敵な交わりになったと思います。



こうさぎ4組で過ごせる期間も、残り約1ヶ月。お別れ遠足の帰り道、「4組さん皆でいける最後の遠足、楽しかったね」と言う、「えー!最後はいやだー!」「またみんなでいきたいー!」と別れを惜しむ子もいました。私も「ああ、当たり前のように過ごしている4組さんとの日々も、気づかないうちに一つ一つ“最後”を迎えているのかもしれない」と思うと、改めて子どもたちと過ごせる一瞬一瞬を大切にしていきたいと強く感じました。毎日「大好き」を伝えてくれる子どもたちに、私も「大好き」を言葉と行動で返していけるように、関わりを続けていこうと思っています。

## 豆まきごっこ!

こりすさんと一緒に豆まきごっこを行いました! 前日に、こうさぎ4組さんだけで豆まきごっこをしたこともあり、鬼に変身して出発する子どもたちはワクワクしながらも、静かにそろりそろりと歩いて行くことができました。

「鬼だぞー!」とこりすさんに向かって思い切り入っていった子どもたち。撒かれた新聞紙の豆にも屈することなく立ち向かい、中には投げ返すまでするほどでした(\*^^\*)

次は4組さんが豆まきの番! 以前『おなかのなかにおいがいる』という絵本を読んだことで、「お腹の中の鬼を追い出さないといけない!」と使命感に燃えた子どもたちは、可愛らしい小さな鬼に対し、一生懸命豆を撒く姿がありました!

最後は豆集めもしっかりでき、楽しい節分を過ごすことができました♪



## こぼと組のお部屋巡り♪

こぼとさんが遠足でお部屋を留守にしていた日のこと。もうすぐ進級ということで、子どもたちもイメージができるようにと、こぼとさんのお部屋にお邪魔して遊びました!

お部屋には無いおもちゃやカードゲームに子どもたちは大興奮! 片付けを終え、お部屋を出る時には「おじゃましましたー!」と大きな声で挨拶することができました♪

そして、給食はなんとこうさぎ組が全クラス混ざり、こぼと1組、2組、3組のグループに分かれて他クラスのお友達と一緒に給食を食べました!

初めてのお部屋、初めてのお友達や先生との給食は、ドキドキしながらも嬉しそうで、子どもたちはそれぞれ、こぼと組での時間を楽しんでいました!

## 溶けない氷ができた!!

先月、氷作りをした後、持って帰りたいという発言がありました。ですが、そのままではお家に持って帰るまでに溶けてしまうかもしれないと話す、子どもたちは「袋に入れて帰ったらいいんじゃない!?!」「車だったら大丈夫だと思う!」など一生懸命考えてくれました。確かにそれでも良かったのですが、せっかくならもう少し遊びと学びに繋がりたいと思い「じゃあ、溶けない氷を作ったら持って帰れるかも?」と言うと、みんな大賛成! 私もどうやって作るかと迷い、様々試作を行いました。が、カップラーメンスープの残りを固めて捨てる凝固剤を使った製作を行ってみました!

ただ画用紙をペットボトルに入れたり、折り紙を折って、それらしい『氷』を作ることも可能ですが、普段はなかなか触れることのないものを、遊びを通して、「世の中にはこんな面白い物もある」と知ってほしいという思いから、凝固剤を選びました。

また、一人一人違ったものにしても面白いと思い、好きな色の食紅を選んでもらいました。凝固剤も一緒に入れて、思いきり振る子どもたち。シャカシャカしていた水の音が、一分も経たないうちになくなり、見るとすでに塊になっていました!

「わー! 氷になってるー!」と大喜びな反応が見られ、私もとても嬉しかったです!

その後、集いの時に、凝固剤の性質についてお話ししました。

「実は、みんなが使っていたオムツの中にも実は凝固剤の仲間が入っているんだよ」と「え～オムツ～!?!」と冗談だと受け取ったのか、笑い声が上がりました。「そうだよ。だからおしっこをした時にも、凝固剤が固めてくれるから、漏れないの!」と話す、今度は知らなかった.....というような反応で聞いてくれました。

そんな大発見の後、ライトテーブルのおもちゃを出し、光コーナーを設けて遊ぶことに! ピカピカ光る色とりどりの氷とアクリル積み木に、子どもたちは毎日夢中になって遊んでいます!

